



## 平成 19 年 2 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 7 月 7 日

上場会社名 株式会社スギ薬局 (コード番号: 7649 東証・名証第1部)  
 (URL <http://www.drug-sugi.co.jp/>)  
 問合せ先 代表取締役社長 杉浦 広一 TEL:(0566)73 6300  
 常務取締役管理本部長 金井 哲治

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有・無  
 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有・無

### 2. 平成 19 年 2 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 3 月 1 日～平成 18 年 5 月 31 日）

当社は、前連結会計年度（平成 17 年 3 月 1 日から平成 18 年 2 月 28 日）に株式会社ジャパンの株式を取得し子会社化しましたが、株式のみなし取得日が前連結会計年度末となるため、当連結会計年度より、連結損益計算書及び連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

従いまして、当第 1 四半期の連結損益計算書及び連結キャッシュ・フロー計算書の前年対比は行っておりません。

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（単位：百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 2 月期第 1 四半期	51,713	-	2,090	-	2,186	-	972	-
18 年 2 月期第 1 四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)18 年 2 月期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 2 月期第 1 四半期	16	25	-	-
18 年 2 月期第 1 四半期	-	-	-	-
(参考)18 年 2 月期	-	-	-	-

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。  
 2. 期中平均株式数につきましては、平成 19 年 2 月期第 1 四半期は 59,787,708 株であります。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 1 四半期（平成 18 年 3 月 1 日～平成 18 年 5 月 31 日）における経済環境は、原油・原材料価格の高騰や、金利上昇懸念などの不安材料はあるものの、企業収益が高水準で推移するなかで設備投資は引き続き増加し、また、雇用者所得も、雇用と賃金の改善を反映し緩やかな増加を続けました。その結果、個人消費も増加基調にありました。

しかしながら、当第1四半期においては、全般的に晴天に恵まれず、また、花粉の飛散量は前年に比べて大幅に少なく、季節商材を取り扱う小売業にとっては厳しい経営環境となりました。

このような状況のなかで、当社グループは2010年度に店舗数1,000店舗、売上高3,500億円という2010年ビジョンの達成に向け、当第1四半期も積極的な出店を実施し、愛知県に4店舗、三重県に2店舗、大阪府に2店舗の合計8店舗の新規出店を行い、2店舗を閉店し、当第1四半期末の総店舗数は478店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期における当社グループの連結業績は、売上高51,713百万円、営業利益2,090百万円、経常利益2,186百万円、四半期純利益972百万円となりました。

また、上述の通り当連結会計年度では、前連結会計年度との比較は致しておりませんが、ご参考までに当社の主要科目の前年同期対比を下表にお示しします。

なお、経常利益の増加率が鈍化している主因は、当第1四半期において防犯ゲートシステムの入替に伴い、約1億円のリース解約損が発生していることによります。

#### 株式会社スギ薬局の経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期第1四半期	33,733	115.0	1,602	108.8	1,746	103.4	959	104.8
18年2月期第1四半期	29,337	123.1	1,473	123.3	1,689	123.2	915	119.8
(参考)18年2月期	122,928	117.0	5,941	117.5	6,549	113.0	3,744	119.3

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比率を示しております。

#### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年2月期第1四半期	98,260	50,444	51.3	843	72
18年2月期第1四半期	-	-	-	-	-
(参考)18年2月期	97,033	49,752	51.3	1,663	99

#### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第1四半期	3,703	283	5,287	29,210
18年2月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)18年2月期	-	-	-	-

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

### 貸借対照表

第 1 四半期末の総資産は、前期末比 12 億 26 百万円増加し 982 億 60 百万円となりました。

増加の内訳では、流動資産が 9 億 12 百万円増加しました。その要因は、現預金が短期借入金の返済や納税を主因に 25 億 65 百万円減少したものの、たな卸資産が 30 億 49 百万円増加したことや、売掛金が 2 億 78 百万円増加したことによるものです。また、固定資産は、新規 8 店舗の出店により、有形固定資産が 1 億 3 百万円増加しておりますが、無形固定資産がのれん償却を主因に 1 億 34 百万円減少し、一方で投資等が差入保証金の増加を主因に 3 億 45 百万円増加したものの、固定資産全体では僅か 3 億 14 百万円の増加となりました。

負債合計は、前期末比 4 億 11 百万円増加し 404 億 80 百万円となりました。

これは、流動負債の買掛金が 53 億 92 百万円増加したものの、短期借入金の返済により 50 億円減少し結果として 3 億 54 百万円の増加となったこと、及び、固定負債が 56 百万円増加したことによるものです。

### キャッシュ・フロー

当第 1 四半期におきましては、新規 8 店舗の出店に伴う有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出、前期分確定納税の支払による支出、及び、短期借入金の返済による支出があり、これらが営業活動によるキャッシュフローを上回った結果、現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前期末より 18 億 71 百万円減少し 292 億 10 百万円になりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### ( 営業活動によるキャッシュ・フロー )

営業活動の結果得られた資金は 37 億 3 百万円となりました。これは、税引前四半期純利益の 21 億 37 百万円、及び仕入債務の増加 54 億 34 百万円、減価償却費、のれん償却額、賞与引当金の増加額の合計の 10 億 29 百万円等の資金増加要因に対し、たな卸資産の増加 30 億 49 百万円、法人税等の支払 17 億 46 百万円等の資金減少要因を反映したものであります。

#### ( 投資活動によるキャッシュ・フロー )

投資活動の結果使用した資金は 2 億 83 百万円となりました。これは、主に 8 店舗出店による有形固定資産の取得による支出 5 億 11 百万円、出店準備中の店舗案件を含めて差入保証金等の支出が 2 億 17 百万円あったことによるものであります。

#### ( 財務活動によるキャッシュ・フロー )

財務活動の結果使用した資金は 52 億 87 百万円となりました。これは、短期借入金の返済 50 億円及び配当金 2 億 4 百万円の支払いを行ったことによるものであります。

[参 考]

平成 19 年 2 月期の業績予想（平成 18 年 3 月 1 日 ～ 平成 19 年 2 月 28 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	107,800	5,500	2,500
通 期	216,000	10,200	4,600

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 76 円 94 銭

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

当期における新規出店等は、当社においては 60 店舗の出店を予定しており、子会社である株式会社ジャパンにおいては新規出店 11 店舗、改装 15 店舗、閉店 5 店舗を予定しております。

当社は『調剤併設型ドラッグストア』として、さらなる専門性を追求すると共に、名古屋校・京都校に次いで 3 校目となる薬事研修センター東京校を平成 18 年 6 月 8 日に開設し、平成 18 年 8 月より関東エリアにおける薬剤師の教育を開始することにより、関東への新規出店にむけて準備を進めてまいります。

また、ジャパンにおいては、ディスカウントストアからドラッグストアへの業態転換を目指す中、平成 18 年 6 月 9 日にドラッグストア第一号店として加古川平野店(兵庫県加古川市加古川町平野) (売場面積 221 坪) を開設いたしました。

今後の業績見通しにつきまして、新規出店計画や天候等の外部要因の影響により、変動する可能性があります。現時点では、上記の平成 19 年 2 月中間期および通期の業績見直しを变えることなく、当初の連結業績予想の達成に向けて最善の努力を払って参ります。

なお、業績の見直しにつきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。

その要因のうち、主なものは以下のとおりです。

- ・ 当社営業地域の経済状況の急激な変動
- ・ 薬事法・大規模店舗立地法等の各種規制の大幅な変更
- ・ 薬剤師有資格者の労働市場における需給関係の急激な変動 など

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円未満切捨、%)

科 目	当四半期 (平成19年2期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成18年2期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>流動資産</b>					
現金及び預金	29,460	-	-	-	32,025
売掛金	2,525	-	-	-	2,247
たな卸資産	25,739	-	-	-	22,689
その他	3,968	-	-	-	3,819
流動資産合計	61,694	-	-	-	60,781
<b>固定資産</b>					
1 有形固定資産					
建物	14,350	-	-	-	14,388
土地	6,066	-	-	-	6,066
その他	1,539	-	-	-	1,397
有形固定資産合計	21,956	-	-	-	21,852
2 無形固定資産					
のれん	1,879	-	-	-	1,978
その他	1,714	-	-	-	1,750
無形固定資産合計	3,594	-	-	-	3,729
3 投資その他の資産					
差入保証金	8,510	-	-	-	8,253
その他	2,505	-	-	-	2,416
投資その他の資産合計	11,015	-	-	-	10,669
固定資産合計	36,566	-	-	-	36,251
資産合計	98,260	-	-	-	97,033
<b>(負債の部)</b>					
<b>流動負債</b>					
買掛金	26,114	-	-	-	20,721
短期借入金	-	-	-	-	5,000
賞与引当金	603	-	-	-	120
その他	6,763	-	-	-	7,285
流動負債合計	33,481	-	-	-	33,127
<b>固定負債</b>					
長期借入金	5,000	-	-	-	5,000
退職給付引当金	731	-	-	-	677
役員退職引当金	574	-	-	-	564
その他	693	-	-	-	700
固定負債合計	6,998	-	-	-	6,941
負債合計	40,480	-	-	-	40,069

科 目	当四半期 (平成 19 年 2 期 第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 18 年 2 期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 18 年 2 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(少数株主持分) 少数株主持分	-	-	-	-	7,212
(資本の部)					
資本金	-	-	-	-	15,434
資本剰余金	-	-	-	-	17,677
利益剰余金	-	-	-	-	16,608
その他有価証券 評価差額金	-	-	-	-	31
自己株式	-	-	-	-	0
資本合計	-	-	-	-	49,752
負債、少数株主持分 及び資本合計	-	-	-	-	97,033
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	15,434	-	-	-	-
2 資本剰余金	17,677	-	-	-	-
3 利益剰余金	17,332	-	-	-	-
4 自己株式	0	-	-	-	-
株主資本合計	50,444	-	-	-	-
評価・換算差額等					
1 その他有価証券 評価差額金	14	-	-	-	-
2 デリバティブ 評価差額金	6	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	21	-	-	-	-
少数株主持分	7,314	-	-	-	-
純資産合計	57,780	-	-	-	-
負債、純資産合計	98,260	-	-	-	-

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨、%)

科 目	当四半期 (平成19年2期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年2期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年2月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	51,713	-	-	-	-
売上原価	38,725	-	-	-	-
売上総利益	12,988	-	-	-	-
販売費及び一般管理費	10,897	-	-	-	-
給与手当	4,060	-	-	-	-
賃借料	2,378	-	-	-	-
その他	4,458	-	-	-	-
営業利益	2,090	-	-	-	-
営業外収益	380	-	-	-	-
営業外費用	284	-	-	-	-
経常利益	2,186	-	-	-	-
特別利益	4	-	-	-	-
特別損失	53	-	-	-	-
税金等調整前四 半期(当期)純利 益	2,137	-	-	-	-
税金費用	986	-	-	-	-
少数株主利益	179	-	-	-	-
四半期(当期)純利益	972	-	-	-	-

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨)

	当四半期 (平成19年2期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年2期 第1四半期)	(参考) 平成18年2月期
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税引前当期純利益	2,137	-	-
減価償却費	446	-	-
のれん償却額	99	-	-
賞与引当金の増減額(減少: )	483	-	-
退職給付引当金の増減額(減少: )	54	-	-
役員退職慰労引当金の増減額(減少: )	9	-	-
受取利息及び受取配当金	16	-	-
支払利息	5	-	-
固定資産除却損	44	-	-
売上債権の増減額(増加: )	278	-	-
たな卸資産の増減額(増加: )	3,049	-	-
その他流動資産の増減額(増加: )	144	-	-
仕入債務の増減額(減少: )	5,434	-	-
未払金の増減額(減少: )	197	-	-
未払費用の増減額(減少: )	126	-	-
未払消費税等の増減額(減少: )	75	-	-
役員賞与支払額	9	-	-
その他	12	-	-
小計	5,452	-	-
利息及び配当金の受取額	4	-	-
利息の支払額	6	-	-
法人税等の支払額	1,746	-	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,703	-	-
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金及び定期積金の預入れによる支出	107	-	-
定期預金及び定期積金の払戻による収入	801	-	-
有形固定資産の取得による支出	511	-	-
無形固定資産の取得による支出	17	-	-
差入保証金による支出	217	-	-
差入保証金の返還による収入	76	-	-
その他	307	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	283	-	-

	当四半期 (平成19年2期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年2期 第1四半期)	(参考) 平成18年2月期
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入れの返還による支出	5,000	-	-
割賦債務等の支出	15	-	-
配当金の支払額	204	-	-
少数株主への配当金の支払額	68	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,287	-	-
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	3	-	-
<b>現金及び現金同等物の増減額(減少: )</b>	1,871	-	-
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	31,081	-	-
<b>現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	29,210	-	-

## 〔商品群別売上情報〕

## ・ドラッグストア事業

	当四半期 (平成19年2期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年2期 第1四半期)	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
調 剤	2,798	8.3	2,408	8.2
ヘルスケア	9,884	29.3	9,410	32.1
ビューティケア	9,331	29.4	7,581	25.8
ホームケア	5,901	17.5	5,543	18.9
ベビーケア	1,703	5.1	1,587	5.4
その他	3,513	10.4	2,807	9.6
合 計	33,733	100.0	29,337	100.0

## ・ディスカウントストア事業

	当四半期 (平成19年2期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年2期 第1四半期)	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
食 品	9,672	53.8	9,330	50.4
日用雑貨	4,551	25.3	4,545	24.5
スポーツレジャー用品	2,075	11.6	2,136	11.5
家電製品	881	4.9	1,069	5.8
D I Y 用 品	331	1.8	403	2.2
チ ケ ッ ト	-	-	570	3.1
そ の 他	468	2.6	461	2.5
合 計	17,980	100.0	18,517	100.0

## 〔売上高の対前年同月比の推移〕

・連結

(単位：%)

月	平成 18 年 2 月期									平成 19 年 2 月期		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
全 店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+9.1	+8.2	+7.0
既 存 店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+1.8	+0.9	+0.1

・ドラッグストア事業

(単位：%)

月	平成 18 年 2 月期									平成 19 年 2 月期		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
全 店	+15.4	+24.8	+9.9	+17.2	+12.6	+17.2	+14.6	+12.1	+12.0	+15.9	+15.6	+13.4
既 存 店	+1.1	+10.3	-2.2	+4.8	+1.0	+4.9	+3.8	+2.6	+1.9	+6.1	+5.4	+3.7

・ディスカウントストア事業

(単位：%)

月	平成 18 年 2 月期									平成 19 年 2 月期		
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
全 店	+2.1	-2.9	-3.0	-1.9	-3.9	-0.5	+2.2	-1.5	+0.3	-1.9	-3.6	-3.2
既 存 店	+1.5	-5.4	-5.1	-4.6	-7.2	-3.9	-1.0	-4.6	-2.7	-4.9	-6.3	-5.5

(注)1. 上記の数字は、当社営業速報に基づいて作成されております。

2. 既存店は開店後 13 ヶ月を経過した店舗を指しております。

## 〔所在地別店舗数〕

	平成 18 年 2 月末現在			平成 18 年 5 月末現在		
	スギ薬局	ジャパン	合 計	スギ薬局	ジャパン	合 計
愛 知 県	201	-	201	204	-	204
岐 阜 県	39	-	39	39	-	39
三 重 県	34	-	34	36	-	36
中 部 小 計	274	-	274	279	-	279
滋 賀 県	17	2	19	16	2	18
京 都 府	9	15	24	9	15	24
奈 良 県	3	6	9	3	6	9
大 阪 府	19	57	76	21	57	78
兵 庫 県	6	37	43	6	37	43
関 西 小 計	54	117	171	55	117	172
東 京 都	-	4	4	-	4	4
埼 玉 県	-	22	22	-	22	22
群 馬 県	-	1	1	-	1	1
関 東 小 計	-	27	27	-	27	27
総 店 舗 数	328	144	472	334	144	478